

中国地方 5 県の県知事 ご視察の様子

(2026.5.25 @林原美術館)

伊原木隆太知事（岡山県）、平井伸治知事（鳥取県）、丸山達也知事（島根県）
横田美香知事（広島県）、村岡嗣政知事（山口県）



作品解説

①



■ 刀 銘 備中国三村修理進源朝臣元親 冬広作
永禄十二年八月吉日

■ 概要・特徴

備中松山城主の三村元親(?~1575)の名が刻されている刀。製作したのは若狭国武田氏のもとで作刀していた刀鍛冶の冬広です。ちょうど永禄12年は若狭国が越前朝倉氏によって平定され、武田氏が若狭国の支配権を

失った年。そうした混乱を避けて備中まで冬広が来ていたと考えられます。

三村元親の注文打ちの刀は他に伯耆鍛冶の広賀などの作が残っており、元親の勢力の広がりを証明する歴史資料として貴重な刀です。

②



■ 白綾包桶側六枚胴具足

■ 概要・特徴

2代岡山藩主池田綱政(1638~1714)所用の甲冑。要所にはハート形の「猪目(いのめ)」という破魔の図柄を用い、所有者を守護しています。

兜の前立には「不動」の文字を入れ、不動明王の加護を備えています。鍬形には「菖蒲」があしらわれ、字音が「尚武」に繋がることから、武士に好まれました。破

魔と尚武と吉祥文様に包まれた縁起の一領です。

当館は、これら岡山藩主池田家の調度品をまとめて購入、維持管理、公開をしています。

③



■ 平家物語絵巻

■ 概要・特徴

豪華な料紙には『平家物語』の全文(詞書)が970場面、色鮮やかな絵画705場面を納め、全36巻、総長940mの長大かつ日本で唯一の完全な「平家物語絵巻」として知られています。教科書や便覧へ掲載するための写真提供の依頼がよくあります。

場面は巻第七の「忠度都落」の一節で、甲冑を着た平忠度は、自分は死ぬが、自作の和歌が勅撰和歌集へ掲載されれば、生きた証を残すことができると、藤原俊成に自作の歌を託す場面。サムライの雅さ、死を覚悟した姿を描いています。

④



■ 国宝 太刀 銘 吉房

■ 概要・特徴

本刀は、全国で 111 口指定されている国宝の刀剣の一つです。当館では本作含め、国宝が 3 口、重要文化財 14 口収蔵する全国屈指の名刀コレクションがあります。

この吉房は刀剣史上もっとも華やかな刃文の「重花丁子」を創案した一派の代表工です。紀州徳川家から分家の伊予国西条藩松平家へ伝わりました。

⑤



■ 刀 銘 贈佐藤総理大臣 岩国住周防来国俊

昭和四十年八月吉日

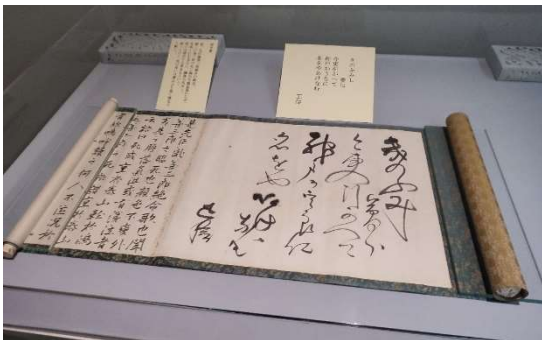
■ 概要・特徴

山口県岩国市出身の藤村国俊刀匠が、77 歳で逝去する最晩年の作。

本作は第 61～63 代内閣総理大臣 佐藤栄作(1901～1975)氏の旧蔵品で、橋本龍太郎コレクションの一つで

す。これらは、内閣総理大臣 橋本龍太郎(1937～2006)氏旧蔵品で、自身の総理期の刀剣や、島根県出身の竹下登氏の総理大臣就任を祝した刀剣もある貴重なコレクションです。

⑥



■ 瀧 善三郎正信辞世歌

■ 概要・特徴

本巻は、幕末明治の戊辰戦争が始まって間もなく起こった国際問題「神戸事件」にて、すべての責任をとって、海外関係者の前で、見事な切腹を果たした岡山藩士・瀧善三郎正信。彼の辞世歌に、岡山藩家老の日置忠信が哀悼の意を添え、藩主へ注進したものです。

この切腹の様子は新渡戸稲造が執筆した『武士道』にも取り上げられ、世界中にサムライの心を伝えることとなりました。